



ふれあい

平成26年11月NO8
発行 門川町教育研究所
所長 新原とも子
TEL 63-1566
五十鈴小学校内(教育相談室)

今月の内容は、研究授業と親子の会話についてです。

今月は、10月に五十鈴小学校で行った算数の研究授業の様子と、平成26年度全国学力・学習状況調査の結果から、「子どもの聞こえない声に耳を傾けて！」という内容を紹介します。

研究授業では、五十鈴小学校の5年生が、元気いっぱい算数の勉強をする様子を紹介します。また、「子どもの聞こえない声に耳を傾けて！」では、自分が悩んだ時に誰にも相談しない割合が全国平均より高い、門川町の子どもの実態について紹介します。

五十鈴小学校で研究授業を行いました！

キャリア教育を取り入れた算数の授業です。

5年算数
分数の割り算の方法を考えよう。

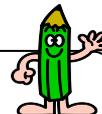


五十鈴小学校の5年算数で、研究授業を行いました。分数を整数で割る計算方法を考える学習で、大変難しい学習の一つとされています。この授業の中では、自分や友達の考えのよいところを生かしながら、ねばり強く考え、やり抜く力を育てる、というキャリア教育の考え方を生かして学習が行われました。この日は、沢山の先生方も授業参観に来ていましたが、子どもたちは元気いっぱいに学習することができました。

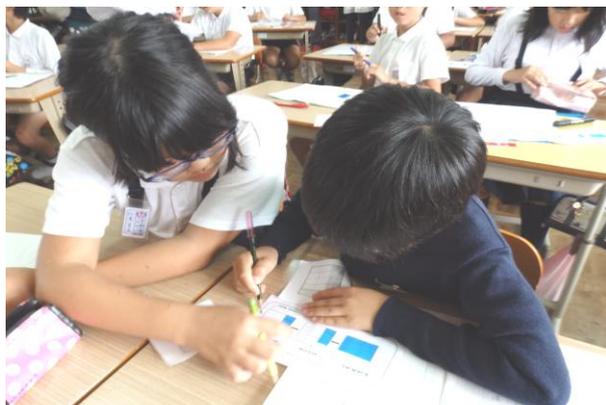


元気に手をあげて発表する五十鈴小学校5年生です。

元気いっぱいに学習しました！



まだまだ暑い日でしたが、元気いっぱい学習に取り組んでいました。授業は、いつも書いている「算数日記」を見ながら、前の時間の学習を振り返ることから始まりました。これは「前時の確認」といいます。確認したことは、この日の授業の基礎になります。算数は「系統性」があるために、前の時間に学習したことが分かっていると、この日の学習を理解するのは難しくなります。ほとんどの子どもが、よく理解できていました。



隣の友達とペアになったり、グループをついたりして学習しました。

協力して学習しました！

キャリア教育を生かした学習では、グループ学習での学び合いを大切にしています。学びあいの中で、人間関係やコミュニケーション能力を育てます。友達の話をしっかり聞いて、自分の考えと比べます。また、自分の考えを友達に分かりやすく説明します。そして、力を合わせてねばり強く努力します。このような学習を通して、人間関係をつくる力、自分を管理する力を育てます。





今日の学習を振り返って、算数日記をつけました。

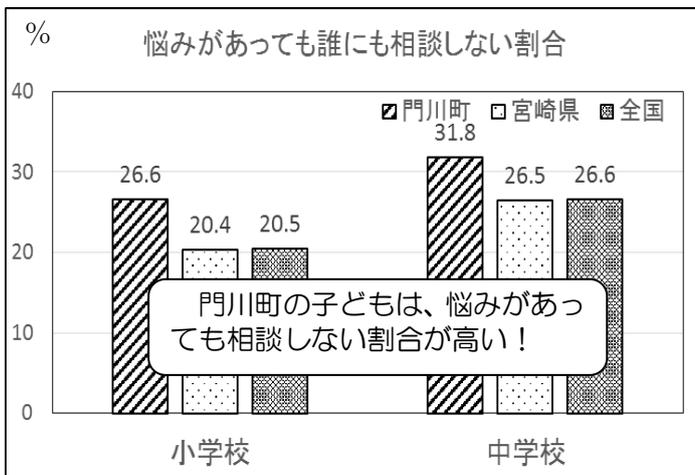
算数日記をつけています！

学習の最後には、「振り返り」を行います。今日の学習で何が分かって、何が分からなかったかを確認します。分からなかったことは、先生ともう一度学習したり、家庭学習の課題として取り組んだりします。分からなかったことを中心として、授業で習ったことを、もう一度家庭で復習します。これを「学びのサイクル」と言います。子どもたちは、いつもつけている「算数日記」に、授業を振り返って感想を書いていました。

子どもの聞こえない声に耳を傾けて……！

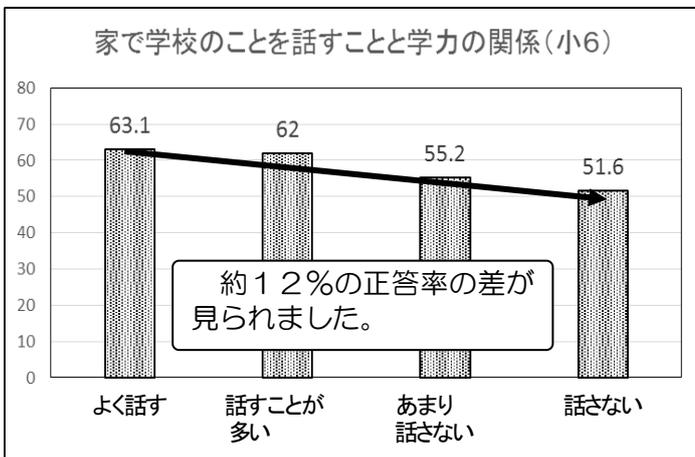
悩みがあっても、子どもはなかなか相談できません。

平成26年度全国学力・学習状況調査データから集計しました。



親子の会話ができていますか？

「悩みがある時には、誰に相談しますか」という調査で、「誰にも相談しない」という割合が、門川町の子どもは全国平均より、約5～6%高いということが分かりました。また、同じ調査で「家で学校のことをよく話す」ということと学力の関係を調べたところ、よく話す子どもと話さない子どものとの正答率の差が約12%（小学6年生）あることが分かりました。親子の会話は、学力にも大きく影響していることが分かります。



教育研究所からのアドバイス

家庭では、子どもの声に耳を傾けていますか。この調査結果を見ると、門川町では、親子の会話が少し足りないのかも知れません。会話は、お互いの気持ちを伝えあい、親子の絆を深めるだけではなく、子どもの学力にも大きな影響を与えています。何気ない会話ももちろん大切ですが、学校の話について親子で話すことが大切です。今日はどうだった？明日は何かあるの？……と関心を持つことが、子どもの学びにつながります。

子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話（門川町教育相談室）

63-1566

〜〜返信欄（教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。）〜〜